

平成23年度 本会事業計画の概要

(1面の続き) 平成23年度の本会事業 計画は次の通り。

| | | |
|---|-------------------------------|----------------------------|
| <p>②思春期保健相談士不ツ トワーケ事業 II 思春期 保健相談士コミュニケーション —サイト（思春期・CO</p> | <p>Ⅱ リブロダクティ ブ・ヘルスの推進</p> | <p>革による一般社団法 人への移行</p> |
|---|-------------------------------|----------------------------|

② 21 ① 固援事携催セ支援「ペーク」 M A ④ 二營事業

家族計画研究センター
事業＝思春期クリニックの運営
市谷クリニックの運営、HPを通じてのクリニックの紹介
若者対策事業＝JFP
若者委員会（U-ICO）
／ユース「ミッティ」の支援（ネットワーク作りへの協力、活動支
援、第4回ピアカウンティング全国大会の開
催、セミナーの実施、常電話サイトの運営
母子保健・子育て支
事業
国民運動「健やか親子
」への協力
セミナー事業（本会母

等4事③業女女啓のの②の中①3開研ブ元ブ子子

保健指導部の活動、母
気セミナー」の開催、
ロック別母子保健事業
修会及び県別研修会の
「お母さんと子どもの
高年女性保健セミナー
開催
中高年女性保健事業
セミナー事業＝第38回
高年女性保健セミナー
啓発事業
インターネットサイト開
運営、乳がん早期発見
発活動の支援、中高年
性のQOL向上支援、
性のための健康応援事
への助成
家族計画研究センター
業＝電話相談の実施
・家族計画・不妊相談
啓発事業

事①工6介事①5生と等拠③催士堅事②講受①

セミナー事業 第95回
文胎調節実地指導員認定講習会の開催
家族計画研究センター事業 電話相談の実施、緊急避妊法適正使用セミナー（ECセミナー）の開催、ネットワークの推進等、啓発事業・受胎調節指導員認定の合同講義等への協力、冊子「産後ママへの赤ちゃんの健康（仮）」配布、産後の性活の支援等の啓発事業の予防

國城本②門旅一東③管旅④之細占門武玉南⑤是⑥

③電話相談の実施
④子宮頸がんの予防
事業＝SRH（セクシ
アル・リップロダクテ
ノ・ヘルス）セミナー
開催、子宮頸がん予防
クチンの接種と子宮頸
細胞診の実施

8. 包括的啓発事業

①機関紙発行事業＝「
家族と健康」第685号
事業＝「OC for
e！」キャンペーンの
実施、メディアセミナー
開催

③主催事業＝第16回「
本賞」授賞式の開催、
成23年度健やか親子21
国大会（母子保健家族

計全平松 の実 m 1 家 部ワのイユ

| III 健康教育の推進 | 学会への協力 |
|-------------------------------|-------------------------------|
| ①セミナー事業＝第13回 | 自己効力感を高め主体的な行動変容を支える健 |
| 支援実践セミナーの開催、保健指導力プラスセミナーの開催、行 | な行動変容を支える健 |
| ンセミナーの開催、行 | 支援実践セミナーの開催、保健指導力プラスセミナーの開催、行 |
| 導者養成セミナーベースク��ース、同スク | 自己効力感を高め主体的な行動変容を支える健 |
| ク��ースの開催、シ | な行動変容を支える健 |
| ートセミナー保健指導 | 支援実践セミナーの開催、保健指導力プラスセミナーの開催、行 |
| 強会の開催 | ンセミナーの開催、行 |
| ②啓発事業＝生活習慣 | 自己効力感を高め主体的な行動変容を支える健 |
| 予防及び高齢者向け健 | な行動変容を支える健 |
| 支援事業への助成 | 支援実践セミナーの開催、保健指導力プラスセミナーの開催、行 |
| ③団体等への協力と | 自己効力感を高め主体的な行動変容を支える健 |
| 加＝健康保険組合連会 | な行動変容を支える健 |
| への協力、全国健康保 | 支援実践セミナーの開催、保健指導力プラスセミナーの開催、行 |

15回
連

第15回松本賞授賞式 家坂清子さん 「女性のために働きたい」

業事布受

V 國際協力の推進

① 國際機関・団体へ
力＝國際家族計画
(I.P.P.F.)への協力
国際協力機構 (J.A.C.) への協力、家族

の協連閣力、IC計画で延續をさわぎ、前日本会た。

| VI 団体との協力 | <p>①東北地方太平洋沖被災地の女性・妊産婦の支援 ②関連団体との協力</p> |
|--|--|
| <p>家坂さんは受賞の一人で、「世の中にはや出産で自己表現の活動を閉ざされたり、阻まれたりする女性がいかにかか」に気づき、「女性めに働きたい」と産科医を志した群馬大代のエピソードを挙げ、「リプロダクション（医学）に植え付けられたライツの概念を改め、政雄群大名誉教授</p> | |

のス
は妊
の道
まれ
に多
性の
産婦
大学
披露
不ブ
・松
(生)

「ショップ」のご案内

「JFPAネットショップ」のご案内

『リューブゼリー』『メノケアモイストゼリー』を自宅から注文したい…そんな個人のお客様のニーズにお応えします!
自治体や医療機関の方へのお願い
上記の商品をお探しの地域の方や患者さんが多い際につきましては、紹介下さい。

「JFPAネットショップ」は
「一般個人のお客様」のご注文専用です。
自治体や医療機関などのお客様からのご注文は
往来通りお電話やFAXにて受け付けています。

★詳しくはこちらにアクセスを!
検索は JFPAネットショップ [\[link\]](#)

死亡に出会ったとき

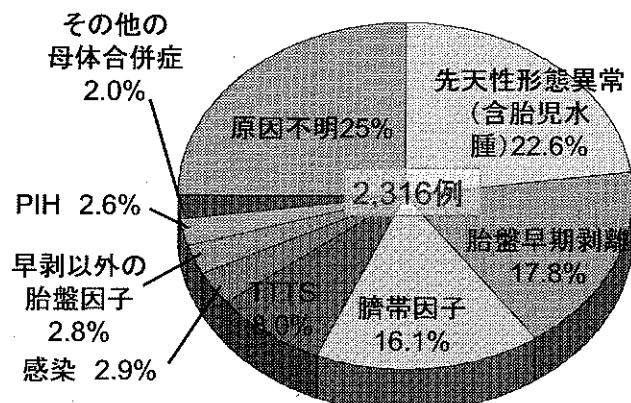


図1 死産の原因 日本産科婦人科学会周産期登録データベース



写真1 兄姉向けの絵本（表紙）

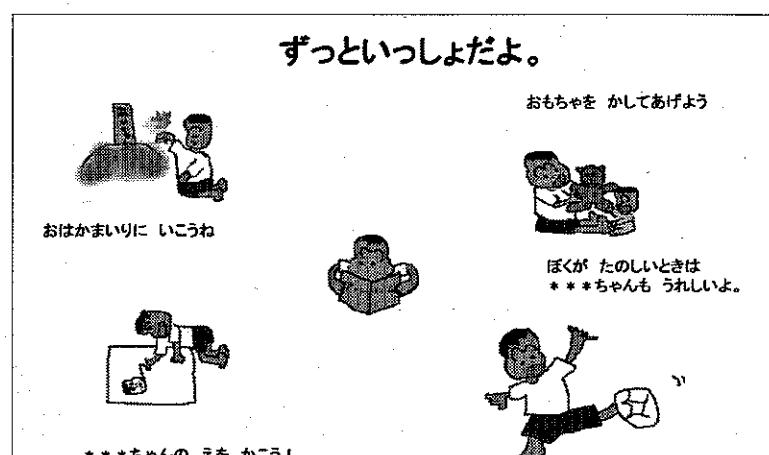


写真2 兄姉向けの繪本の中の一項

赤ちゃんを宿していた
母親は、自責の念に駆られがちで、想いを口にす
ることも難しいことが多く、孤立感を抱きがちで
す。また夫は妻とは異なる立場で悲しみを抱えな
がら、その表出がうまくできないことも少なくあ
りません。特に日本人男
性は感情を表出するこ
とを良ししない風潮があ
り、赤ちゃんが亡くな
った後もいつも通りに出
していく姿に「夫は悲
くないのかしら?」とい
ふと思わせてしまってい
ることもあります。実は
しむ妻にうまく声をか
られないままに悩み(下)

ちやんとの面会を拒絶する父親や母親は非常に少なく、赤ちゃんの変化や医療者の筋道いの勝手、思い込みだったのだと思ふ。

会していなかったら見えたかもしれません。また変形の著しい部分は帽子やガーメントで包んであげるなども痛々しさを和らげられます。からつて言われて、よくに「こんな赤ちゃんを見たらショックを受けるに違いない」「産後身体に障るから会わせ

たとえば「お腹の中で亡くなつてから時間が少しになつたので、皮膚が剥けてしまつていて痛々しく感じるかもしません」

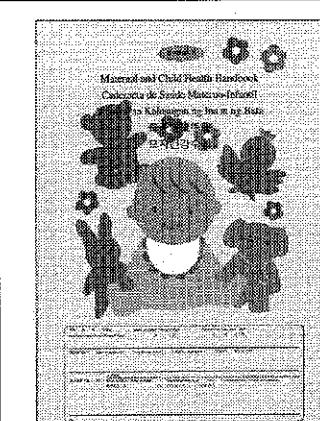
「ああ、こんなにしつこり指先まで身体ができるいたんだ」とか「爪のが父親そつくり」などむしろ赤ちゃんを丸

が増えてきています。早く病気を診断されることは、産婦による末熟性故に赤ちゃんが亡くなることもあります。それでもまつたが突然に家族の未来をたれる事態に直面せざるを得ない」とが推測されます。

図1は、日本産科婦人科学会の周産期委員会でデータによる死産の原因です。これをみると常に胎盤早期剥離や臍帶因子による予測不可能な死産が多いことが分かります。

「うう」『私が書のあるもの』を身体に取り入れてしまったのだろうか? してまれではありまく予期しないままに赤やんが「くなる」とも

お問い合わせ・ご注文は (社)日本家族計画協会へ TEL.03-3269-4727 FAX.03-3267-2658



新作 4カ国語に「中国語」「韓国語」が追加され、**6カ国語**となりました!!

6力国語版母子健康手帳

市区町村窓口にぜひ常備して欲しい1冊です!!

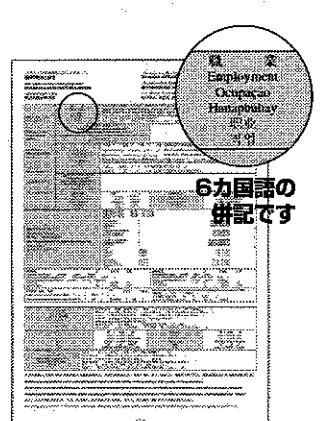
ポイント

- 全国の市町村からのご要望にこたえて6カ国にリニューアルしました
 - 6カ国語になり、これ1冊で対応できるようになったので急な外国人来訪者にも安心
 - 1冊にまとまっているので各言語で用意する必要がなく、無駄が省ける

■仕様：A4判・60頁
表紙カラー／本文2色刷
■定価：1,800円+税

- 記載言語

- ・日本語
 - ・英語
 - ・ポルトガル語
 - ・タガログ語
 - ・中国語 NEW
 - ・韓国語 NEW



(以下転載)
その前夜
（以下転載）
その前夜
（以下転載）
私はその頃、仕事で
も個人でも、ある転機
に立っていた。昭和二
八年から九年にかけて
八年から九年にかけて

国井長次郎が日本家
族計画普及会の設立に
至ったいきさつは、国
井が『日本家族計画協
会15年の歩み』夜明け
前の若い機関車』（本
会発行、絶版）の冒頭
に書いた「その前夜」
を読むとよくわかる。
その一部を転載する。

山、神奈川など、ほぼ
十県にひろがりを見せ
ていた。日本寄生虫學
会の首脳（森下薰、小
宮義孝、松崎義周、松
林久吉、赤木勝雄氏
言のとおり、その地区

家族計画サマソナ

本会理事長 近 泰男

らは、それぞれの実
践体を各地で指導して
いた。いまは学会の全
面協力を得た形になっ
ていた。このままで行
けば、しづんに全国運
動体は形づくられてい
る。一方、苦労の果て、
四年前（昭和二十五年）
に手に入れた京橋の建
物（そこが我々の本拠
であった）の借金も予
定どおり昭和二八年未
だには完済した。全収入
の二〇%しか人件費に
まわらないという苦行
た。苦しい活動の中で

くし、予防運動の効果
は眼に見えてあがつて
いた。集団除虫という
武器で、ある地区をた
くらゼロになつたら、
ことは当然といえる。
（続く）

10代の妊娠・出産は医
学的にも社会的・環境
的・精神的にも様々な問
題を抱えていることも多
く、地域の中で安心して
子育ができるためにサ
ポートが必要なケースが
多い。本事業が効果的な
事業となるよう10代で妊
娠・出産した母親へのア
ンケートを実施し、周
知、プログラム、有意義
な教室運営等検討を行
い。

更年期以降には、女性ホルモン（エストロゲン）の分泌量低下に伴い、
テリケートゾーン（臍周辺部）の乾燥による違和感・不快感に悩んでいる
女性は少なくありません。そのような方々のために開発されたこの専用保湿
ゼリーは、日常的ケアで爽やかライフをお届けします。

臍周辺の乾燥による“つらい不快感”的アピール！

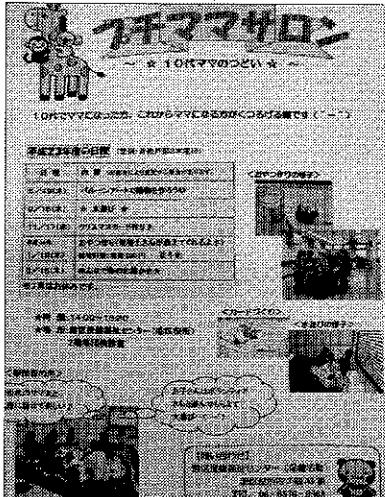
JFPA メノケア® モイストゼリー（保湿液）

・のびがよく、塗りやすいゼリータイプです。
・高い保湿力を備え、潤いが持続します。

特選

平成22年度(第14回)「チヨダ地域保健推進賞」の活動より
プチママサロン
～10代で妊娠・出産したママのための子育てサロン～

大阪市港区保健福祉センター 保健活動グループ 山岡みどり



平成22年度チヨダ地域保健推進賞（主催＝千代田健康開発事業団、後援＝厚生労働省）は、全国から応募した保健師とのグループの中から35人（グループ）が受賞しました。入賞者の中から、大阪市港区保健福祉センターでの取り組みを報告いただきます。（編集部）

◇活動方針

大阪市港区は、平成20年10月現在の人口数は約8万3000人（大阪市24区内16番目の人口数）であり、平成20年の出生数は805人、出生率は9.6である。出生率でみると全国8.7、大阪9人（1.9%）に比

べ、全体に占める割合が高くなっている。また、母親の年齢別にみると10代の出生数は19人（全体に占める割合2.4%）であり、全国1万5465人（1.4%）、大阪市全体43

人（全体に占める割合1.9%）は、当区保健福祉センターにおいて平成15年度より開催している。当区においては10代の妊婦割合が全国および大阪市全体に比べ高

いが、従来開催している子育て教室には10代の母親の参加が少なく、母親としての基礎形成が未熟であると言われている。

10代で妊娠・出産した母親への支援が必要と考え、スタートしたものである。

写真1 案内ビラ

| 開催数＝定例開催、年 | 開催数＝定例開催、年 | 開催数＝定例開催、年 | 開催数＝定例開催、年 | 開催数＝定例開催、年 |
|---------------|---------------|---------------|---------------|-------------|
| 【平成16年度・17年度】 | 【平成16年度・19年度】 | 【平成18年度・19年度】 | 【平成18年度・19年度】 | 【平成22年度】 |
| ・開催数＝定例開催、年 | ・開催数＝定例開催、年 | ・開催数＝定例開催、年 | ・開催数＝定例開催、年 | ・開催数＝定例開催、年 |
| ・開催数＝定例開催、年 | ・開催数＝定例開催、年 | ・開催数＝定例開催、年 | ・開催数＝定例開催、年 | ・開催数＝定例開催、年 |
| ・開催数＝定例開催、年 | ・開催数＝定例開催、年 | ・開催数＝定例開催、年 | ・開催数＝定例開催、年 | ・開催数＝定例開催、年 |

・開催数＝定例開催、年
・開催数＝定例開催、年
・開催数＝定例開催、年
・開催数＝定例開催、年
・開催数＝定例開催、年

・開催数＝定例開催、年
・開催数＝定例開催、年
・開催数

